

令和 2 年 1 1 月 5 日
福島県農林水産部農業振興課

県が育成した花き新品種の品種名称募集について

福島県が育成したリンドウ「福島^{かい}菜 2 2 号」とカラー「福島 1 号」、「福島 2 号」、「福島 3 号」の品種登録出願に向けて、名称の公募を開始しますので、お知らせします。

1 募集期間

令和 2 年 1 1 月 6 日（金）から令和 2 年 1 2 月 6 日（日）まで

2 応募資格

日本国内にお住まいの方

3 応募方法

福島県農業振興課のホームページ内の応募フォームから応募いただきます。
応募フォームの QR コードを掲載いただける場合は次のアドレスまでメールにて御連絡ください。

なお、応募フォームは 1 1 月 6 日（金）から公開します。

【農業振興課宛 nougyoushinkou@pref.fukushima.lg.jp】

4 名称の選定方法

応募作品の中からそれぞれの品種に対して最も優れた名称 1 点ずつを選定し、品種名称に採用します。

5 記念品及び結果発表

(1) 記念品（各品種につき 1 名）

採用された名称の応募者に以下の記念品を贈呈します。

- ①花とみどりのギフト券（5,000 円分）
- ②福島県オリジナル水稲品種の白米（2 kg）
- ③花き新品種の花束（令和 3 年度発送）

(2) 結果発表

令和 3 年 3 月（予定）

※採用された名称を、複数の方が応募していた場合、その応募者の中から抽選で 1 名に記念品を贈呈します。

※一人の応募者の名称が 2 品種以上で採用された場合には、贈呈する記念品は 1 品種分（1 セット）のみに限らせていただきます。

※事前に了解を得た上で、採用された名称の応募者の氏名を公表いたします。

<この件に関する問い合わせ>

福島県農林水産部農業振興課

主幹（研究開発担当） 新田耕作

電話 0 2 4 - 5 2 1 - 7 3 3 6

FAX 0 2 4 - 5 2 1 - 7 9 3 7

Fukushima's Flowers



リンドウ
「福島栄22号」

カラー
「福島1号」

カラー
「福島3号」

カラー
「福島2号」

福島県が開発した お花の名称を募集します。

このたび、福島県から「リンドウ」と「カラー」の
新品種がデビューします。

リンドウは5年ぶり、カラーは初めてのオリジナル品種。

見た人の心を奪うほどのお花を開発するため、
研究者たちが力を尽くして得られた“努力の結晶”。

ステキな名称をお待ちしています。

特徴

リンドウ「福島栄22号」

鮮やかな青紫にかわいい斑点模様。室内でも花が
閉じにくい。

カラー「福島1号」

白地にうっすらピンク色。カジュアル用途に向く。

カラー「福島2号」

クリーム色で万能型。幅広い用途に向く。

カラー「福島3号」

明るい黄色で大輪。婚礼・贈答などやや高級路線。

【記念品贈呈】…各品種につき1名(計4名)

採用された名称の応募者に以下の記念品を贈呈します。

- ①花とみどりのギフト券 5,000円分
- ②福島県オリジナル品種の白米 2kg
- ③新品種の花束(令和3年度発送)

※採用された名称を、複数の方が応募していた場合、その応募者の中から抽
選で1名に記念品を贈呈します。

※一人の応募者の名称が2品種以上で採用された場合には、贈呈する記念品
は1品種分(1セット)のみに限らせていただきます。

※事前に了解を得た上で、採用された名称の応募者のお名前を公表します。

募集
期間

令和2年

令和2年

11月6日(金)~12月6日(日)

【結果発表 令和3年3月(予定)】

応募
方法

右記のQRコードから
ご応募ください。



お問合せ

福島県農林水産部農業振興課

(研究開発担当:新田・吉田・大寺)

TEL: 024-521-7336

E-mail: nougyoushinkou@pref.fukushima.lg.jp

応募に関する詳細な情報はこちらから →

福島 農業振興課 品種

検索

リンドウ「福島栄22号」の概要

農業振興課（研究開発担当）

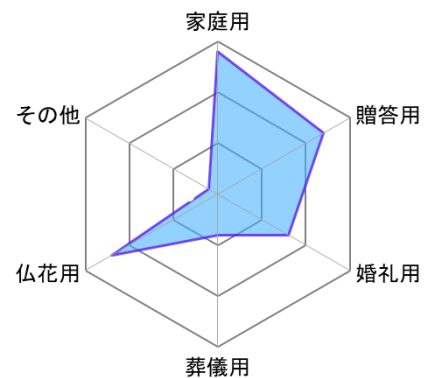
1 品種の特徴

- 花の外側は赤紫と淡い紫のストライプ様、内側は鮮やかな青紫色で先端に小さな斑点模様が入る。
- ササリンドウ系統の晩生品種で、福島県では9月上旬～下旬頃の出荷となる。
- 花がよく目立ち、暗い中でも花が閉じにくい。



2 市場の評価

- 評価を依頼した市場関係者の95%が「取り扱いたい」との意向。
- りんどうの主用途である仏花に加え、家庭・贈答・婚礼用としても期待できるとの評価。



用途の評価（令和元年度市場調査結果より）

3 育成の経過

- ササリンドウ系統の「ST9-1」を母、ササリンドウ系統の「福島交20号（B0201）」を父として2008年に交配し、育成したF1（一代雑種）^{※1}品種。
- ※1 第一世代目の子孫のことで、形質が安定し、収量が得られやすい等の特徴がある。

カラー「福島1号」の概要

農業振興課（研究開発担当）

1 品種の特徴

- 花^{※1}の地色は白で、縁に入る桃色の濃淡は開花する時期によって変化する。
- 花の形はラッパ型で、切り花の長さは50~60cm程度で、比較的コンパクト。

※1 正しくは「仏炎苞（ぶつえんほう）」といい、いわゆる「花びら」とは異なるもの。



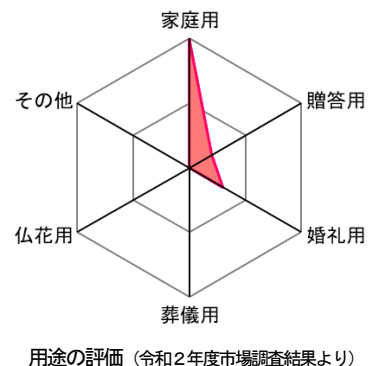
2 市場の評価

- カジュアルフラワーとしての利用が十分見込め、カラーの平均相場並の価格が期待できるとの評価。

3 育成の経過

- 畑地性カラー品種の「レーマニーカーミネア」を母、「ホワイトゼム」を父として2004年に交配し、育成したF1（一代雑種）^{※2}品種。
- 花の大きさや全体のバランスが良好であること、花立ち数が多いこと、球根の生産性が優れることから品種候補として選抜。

※2 第一世代目の子孫のことで、形質が安定し、収量が得られやすい等の特徴がある。



カラー「福島2号」の概要

農業振興課（研究開発担当）

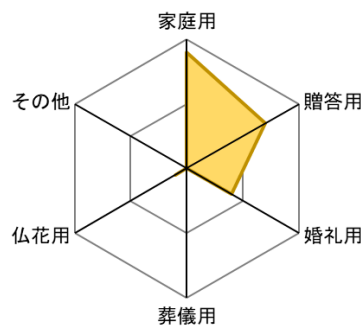
1 品種の特徴

- 花^{※1}はクリーム色のロート型で、比較的大きく開く。
 - 切り花の長さは55～65cm程度。
 - かつての主力品種「ブラックアイドビューティー」に似ている。
- ※1 正しくは「仏炎苞（ぶつえんほう）」といい、いわゆる「花びら」とは異なるもの。



2 市場の評価

- 全体のバランスがよく、家庭用を中心に贈答から婚礼まで広い用途が見込め、評価を依頼した市場関係者の過半数が「取り扱いたい」との評価。



用途の評価（令和2年度市場調査結果より）

3 育成の経過

- 畑地性カラー品種の「ホワイトゼム」を母、「ネストゴールド」を父として2005年に交配し、育成したF1（一代雑種）^{※2}品種。
- 花の色や形、球根の生産性が優れることから品種候補として選抜。

※2 第一世代目の子孫のことで、形質が安定し、収量が得られやすい等の特徴がある。

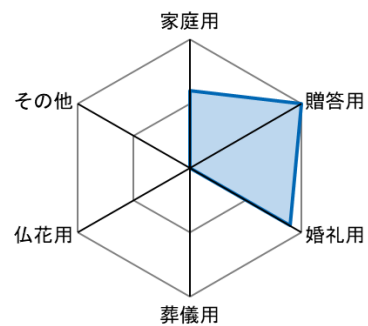
カラー「福島3号」の概要

農業振興課（研究開発担当）

1 品種の特徴

- 花^{※1}は鮮やかなやや明るい黄色のロート型で、大きく開く。
- 切り花の長さは65～75cm程度。
- 外観品質が特に優れる。

※1 正しくは「仏炎苞（ぶつえんほう）」といい、いわゆる「花びら」とは異なるもの。



用途の評価（令和2年度市場調査結果より）

2 市場の評価

- 高級路線の婚礼・贈答用としての利用が見込め、評価を依頼した市場関係者全員が「取り扱いたい」との評価。

3 育成の経過

- 畑地性カラー品種の「ブラックマジック」を母、「ベストゴールド」を父として2007年に交配し、育成したF1（一代雑種）^{※2}品種。
- 花立ち数は少ないものの、花の色や形が特に優れること、球根の生産性が良好であることから品種候補として選抜。

※2 第一世代目の子孫のことで、形質が安定し、収量が得られやすい等の特徴がある。